

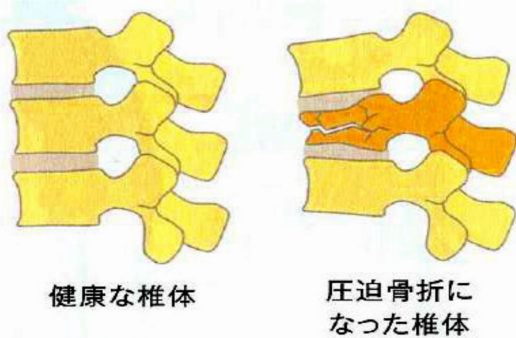


うしくり通信

脊椎圧迫骨折



脊 椎圧迫骨折は骨粗鬆症の方によくみられる、背骨が押しつぶされるように変形してしまう骨折です。



健康な椎体

圧迫骨折になった椎体

脊椎圧迫骨折はどんな時におこるのでしょうか？

し りもちをついたりして転倒するのはもちろん、くしゃみをしたり、不用意に重い物を持ち上げたりといったちょっとしたきっかけで脊椎がつぶれることがあります。骨粗鬆症による骨の脆弱性が原因です。

症状は？

痛 みを感じない方もいますが、ほとんどは背中や腰に激しい痛みを感じる事が多く、特に転倒などの外傷後は強いです。安静にしていることで痛みはよくなる事がほとんどですが、骨が固まらなると痛みが長く続くことがあります。

その後の経過は？

安 静にして痛みは無くなるものの、つぶれた脊椎は元の形には戻りません。猫背の姿勢が強くなります。

脊椎圧迫骨折が及ぼす影響は？

つ ぶれた脊椎が背骨全体のバランスを崩し、他の脊椎にかかる負担を大きくし、1年以内に次の脊椎圧迫骨折が発生するといわれています。

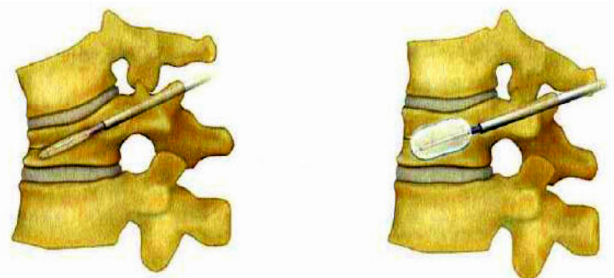
背 中が丸くなると、胸を圧迫するため肺活量が減少し**運動機能が低下**し、胃が圧迫されて**逆流性食道炎**による食欲低下も見られます。身体全体の機能が低下するきっかけになります。

慢 性の痛みによる不眠が続くと気分がふさがちになり、日常生活における活動量も減ることがあります。そうすると骨はさらに弱くなって骨密度が低下し、さらに骨折が発生しやすくなります。「寝たきり」の原因にもなりかねません。

治療法は？

急 性期はベッド上安静とコルセットの装着・痛み止めの内服が主で、痛みが軽快したところで筋力を戻すリハビリが必要となります。

し かし骨折部が固まらないといつまでも痛みが続く、背中丸みが進行します。そのため最近では風船で脊椎を膨らまし、骨セメントで固めてしまう手術的治療が行われています。詳しくは診察の際に御相談ください。



背中から針を刺入し、骨折した椎体への細い経路を作ります。そこへ小さな風船のついた器具を入れます。

椎体の中に入れた風船を徐々に膨らませ、つぶれた骨を持ち上げて、できるだけ骨折前の形に戻します。